

宿戸大浜・津波記念碑

国道45号を南下していると、岡谷稲荷神社の大鳥居を過ぎてすぐ左に JR 八戸線の鉄橋と海岸が見えてきます。

ここは、地元で大浜と呼ばれる海岸です。

鉄橋は、東日本大震災大津波で破壊されましたが、地元の大切な交通手段であるため、復旧され、現在も住民や観光客を運んでいます。

海岸に降りていくと、水色に塗られたドラム缶があり、そのドラム缶には『夢をのせてJR』の文字が！

東日本大震災からの復興の中、この地に訪れてくださる方々に列車の中から見えるようにメッセージを書き置かれたものです。

そこから、少し南に進むと道路沿い右側に石碑が見えてきます。

これは、昭和の三陸地震大津波を忘れぬよう立てられたもので、見えにくくなっていますが『地震に気を締め 津波に避難』と刻まれています。

